

市村惠善 いちむら けいぜん フランス文學者。大正二年十月二十五日京都下鴨生れ、昭和十六年九月十八日歿（九二四一四二）。筆名村岡正太郎。惠法學者市村光惠の四男。京都帝國大學文學部卒業後講師、また第二高等學校、同志社大學豫科などを教鞭を執つてゐたが、病を獲て早逝。

遺稿出版は、卒業論文を添へた参考論文を新村猛が校訂した『ソワ・ラブレエ』、卒業論文を添へた参考論文を新村猛が校訂した『ソワ・ラブレエ』と時代と作品の研究』（昭和十八年三月一日山口書店）を以てした。

